

第 36 回 中枢神経刺激法の臨床応用と安全性に関する研究会 プログラム

日 時 : 2025 年 11 月 13 日 (木) 18 : 30 ~ 20 : 30 (予定 : 変更の可能性あり)
(第 55 回日本臨床神経生理学会学術大会)

場 所 : 沖縄コンベンションセンター

当番世話人 : 大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科学 細見 晃一

テ ー マ : ニューロモデュレーションの未来 : 非侵襲技術の進化と応用

開会の挨拶 大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科学 細見 晃一

18:30~19:00 (25 分講演 / 5 分討論)

1. rTMS 臨床応用の過去、現在、未来

大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科学 森 信彦

19 : 00 ~ 19 : 30 (25 分講演 / 5 分討論)

2. TUS/tFUS による運動野の可塑性の誘導と機序

杏林大学医学部 病態生理学教室 寺尾 安生

19 : 30 ~ 20 : 00 (25 分講演 / 5 分討論)

3. ニューロテクノロジー / ブレイン・テックの民主化に向けて

広島大学 大学院先進理工系科学研究科 武見 充晃

20 : 00 ~ 20 : 30 (25 分講演 / 5 分討論)

4. 文献レビュー 2025

東京大学医学部附属病院 検査部 代田 悠一郎

事務局連絡

代表世話人 福島県立医科大学 神経内科学講座 宇川 義一

共 催 : 中枢神経刺激法の臨床応用と安全性に関する研究会・エーザイ株式会社